

高鍋

議会だより



平成29年
6月議会
No.150

補正予算

医療費無料中学生まで
先進地に学ぶ

2P
4P

一般質問

12人が登壇

8P~15P
第5連協 未来に届く地区づくり 16P

行政調査

総括質疑

議中
課政推進
長員
員村
平成29年度一般会計補正予算(第1号)
特徴的予算は、
子ども医療費無料化、職員の人財育成、
ふるさと納税推進アドバイザー謝礼、施
設老朽化対策、避難所等無線ラン整備等である。
国・県支出金増減の内容について説明を
求める。

議中
課政推進
長員
員村
西小第3棟トイレ改修を予定していたが、不採
択となり減額した。
足できないか。
国庫支出金で不採択となつた西小トイレ
工事は、再編関連訓練移転等交付金で補
充で充当しようと考えている。

医療費全無料 中学生まで 10月から

補正 3億6583万3000円

一般会計総額 85億2183万3000円

二宮國光氏 永友清太氏
森大福裕子氏 幸妻正浩氏
坂本弘志氏 清一氏 宇治橋俊美氏

高鍋町農業委員会の委員の任命

手話通訳
嘱託員配置
104万円

スタンプカード
イベント
220万円

空き家対策計画
策定業務委託
594万円

ハザードマップ
作成委託
233万円



元気に学ぶ中学生（高鍋東中）

主な補正予算

子ども医療費助成

1200万円

ふるさと納税推進事業

160万円

産地パワーアップ事業

311万円

交通安全施設設置工事

416万円

広報番組放送事業委託

146万円

東西小学校 給食室内工事

1203万円

舞鶴公園周辺 整備事業

1300万円

中央公民館屋根防水・ 空調整備改修工事

1871万円

美術館空調設備 改修工事

2049万円

平成29年 第2回定例会 可否表

件名		(○賛成 × 反対 一欠席) ※議長は採決に加わりません																	
議案第33号	平成29年度高鍋町一般会計補正予算(第1号)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議案第33号	平成29年度高鍋町一般会計補正予算(第1号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第36号	平成29年度高鍋町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

以下の議案は、全員賛成で可決されました。

議案27 専決処分の承認を求ることについて 〔専決第1号〕[高鍋町税条例の一部改正について]	議案28 専決処分の承認を求ることについて 〔専決第2号〕[高鍋町国民健康保険税条例の一部改正について]
同意4 高鍋町農業委員会の委員の任命について	同意5 高鍋町農業委員会の委員の任命について
同意6 高鍋町農業委員会の委員の任命について	同意7 高鍋町農業委員会の委員の任命について
同意8 高鍋町農業委員会の委員の任命について	同意9 高鍋町農業委員会の委員の任命について
同意10 高鍋町農業委員会の委員の任命について	議案29 高鍋町庁舎非常用発電設備設置工事請負契約について
議案30 蚊口西の二地区津波避難タワー建設工事請負契約について	議案31 高鍋町税条例の一部改正について
議案32 高鍋町子ども医療費助成に関する条例等の一部改正について	議案34 平成29年度高鍋町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案35 平成29年度高鍋町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	

6月定例議会は、8日から19日までの12日間の会期で行われ、
専決2件、同意7件、契約2件、条例の改正2件、補正
予算4件を審議しました。



総務環境

ゴミ屋敷への清掃支援

◎期日 5月15日・16日
◎場所 富山県、東京都練馬区

一日目は富山県で、県内就業率が高い理由についての調査を行いました。

現在、評価されている職場体験「社会に学ぶ『14歳の挑戦』事業」は、もともとは、いじめ、不登校の増加に対応するため1999年に始まり、現在は県内全中学校で行なわれています。この5日間の活動を通して、社会とふれあい、規範意識や、社会性、責任感等が育成され、また、自らの可能性を見つける機会とするものです。

このほか、「13歳の学び」や、「15歳の選択」、県外に進学した学生に対しては、無料の「就活バスマッチ」などを行なって、県内就業率を高めています。

二日目は、東京都練馬区の「高齢者等ごみだし事業『あしすと』」についてです。学生に対しては、無料の「就活バスマッチ」などを行なって、県内就業率を高めています。

できないと、区が判断した世帯に行なうものであります。近年、いわゆる「ゴミ屋敷」など、ごみへの対応ができない世帯の増加に対し、支援の必要な世帯を把握し、必要と認めた場合、「あしすと」の依頼を行い、清掃事務所が処分をおこなうもの。

近年、本人の死亡や、施設入所、引越しなどに対応する事例には、担当課で対応としていた。本町でも、個々の事例には、担当課で対応しているようですが、今後、確立した対応が必要な事業であると思われました。

◎期日 5月10日・11日
◎場所 福岡県遠賀町、山口県美祢市

一日目は、福岡県遠賀町を訪問し研修を受けました。主な調査として、街づくりについて調査内容として、空き家店舗対策について、特産品のブランド化

定住促進について其々説明を受けました。中でも、商店街への集客率を再生するため新たな新店舗開発に向けた仕掛けづくりが必要として、機動力ある組織づくりを行っています。また、挑戦による好循環型サイクルを形成し、中心に遠賀町起業支援施設ピピットを開設し、誰にでも、女性も開業できるよう支援制度を拡充し、街づくりに真剣に取り組んでいます。

二日目は、山口県美祢市にて研修を受け六次産業の美祢ブランド認定への取り組みについてです。美祢市は、六次産業化振興推進事業費補助金等を交付し六次産業化振興推進協議会を開き、提案、審議、成果評価を行うと共に、六次産業従事者の意見を広く求め、現在、29カ所の取扱店を置き57品目を美祢ブランド、オンラインの商品を生み出していました。

最後に、「一町一市を研修し思つたことは、住民たちの事をよく考えた施策が施され、税金を無駄にしない計画と、評価を見比べながら施策を注視し、具現化していました。

るっています。また、市独自の取り組みとして全国学力テストの対象外の2年生から5年生にも学力調査を行っています。このような結果、全国上位の成績を上げていることがあります。

三日目の羽咋市は、文化産業都市で、市独自の学力調査を実施し、結果公表、分析、確認、対策を行っています。

また、市独自の取り組みで教職員を対象に、若手、中堅、ベテランと分けての意見交換や研修会を行なっています。

また、市が地方創生の柱として取り組んでいる自然栽培で作られた地元の農産物を学校給食に提供するという、全国でも珍しい取り組みが行われ、子どもたちの食に関する意識の向上に役立つています。

◎期日 5月16日～18日
◎場所 福井県永平寺町、あわら市、石川県羽咋（はくい）市

一日目は永平寺町です。大本山永平寺を始めとする、多くの文化資源を有する町です。

「ふるさと永平寺町を誇りに思える魅力ある学校づくりをめざして」と取り組む、志比南小学校、永平寺中学校を訪問。

産業建設

特産品のブランド化

一日目は、福岡県遠賀町を訪問し研修を受けました。主な調査として、街づくりについて調査内容として、空き家店舗対策について、特産品のブランド化

定住促進について其々説明を受けました。中でも、商店街への集客率を再生するため新たな新店舗開発に向けた仕掛けづくりが必要として、機動力ある組織づくりを行っています。また、挑戦による好循環型サイクルを形成し、中心に遠賀町起業支援施設ピピットを開設し、誰にでも、女性も開業できるよう支援制度を拡充し、街づくりに真剣に取り組んでいます。

二日目は、山口県美祢市にて研修を受け六次産業の美祢ブランド認定への取り組みについてです。美祢市は、六次産業化振興推進事業費補助金等を交付し六次産業化振興推進協議会を開き、提案、審議、成果評価を行うと共に、六次産業従事者の意見を広く求め、現在、29カ所の取扱店を置き57品目を美祢ブランド、オンラインの商品を生み出していました。

最後に、「一町一市を研修し思つたことは、住民たちの事をよく考えた施策が施され、税金を無駄にしない計画と、評価を見比べながら施策を注視し、具現化していました。

三日目の羽咋市は、文化産業都市で、市独自の学力調査を実施し、結果公表、分析、確認、対策を行っています。

また、市独自の取り組みで教職員を対象に、若手、中堅、ベテランと分けての意見交換や研修会を行なっています。

また、市が地方創生の柱として取り組んでいる自然栽培で作られた地元の農産物を学校給食に提供するという、全国でも珍しい取り組みが行われ、子どもたちの食に関する意識の向上に役立つています。

高鍋議会だより



般質

門
問

 次頁から

東小給食室の空調を導入

問 間 東小学校の給食室には空調がなく、業務が大変であると思うがその対応は。

答 補助を受けている地区は6地区で、後53地区の要望があり、内容は机・椅子・カラオケセット等や備品が多いとの事である。

問 美術館には、監視カメラ設置義務はあるのか。また、何箇所設置するのか。

答 設置義務は特はない。館内に10箇所設置する予定である。

問 高鍋町総合体育館の大規模改修実施設計金額が高い理由は。

答 調査を実施した結果、5つの改修項目があり、
①床改修。
②吊り天井改修。
③照明のLED化。
④空調設備。
⑤衛生施設の中でのトイレを和式から洋式へ。

以上を、整備する為必要な金額と考えます。

問 間 コミュニティ助成事業で公民館に補助するところあるが、今まで補助を受けている公民館はどのくらいか。またどのような要望があるのか。

答 補助を受けている地区は6地区で、後53地区の要望があり、内容は机・椅子・カラオケセット等や備品が多いとの事である。

問 美術館には、監視カメラ設置義務はあるのか。また、何箇所設置するのか。

答 設置義務は特はない。館内に10箇所設置する予定である。

問 高鍋町総合体育館の大規模改修実施設計金額が高い理由は。

答 調査を実施した結果、5つの改修項目があり、
①床改修。
②吊り天井改修。
③照明のLED化。
④空調設備。
⑤衛生施設の中でのトイレを和式から洋式へ。

以上を、整備する為必要な金額と考えます。

問 答 給食室には、スポットクーラーや換気扇を設置しているが、保健所の指摘で食中毒や調理員の健康管理の問題等もあることから空調を導入する。子ども医療費助成の財源は、再編関連訓練移転等交付金と、ふるさとづくり基金より充当する。

問 答 手話通訳者を、役場窓口に常駐していく背景は。

答 障がい者が手続きを円滑に行えるように。またこの支援は、宮崎県の町村では高鍋町が最初の取組みでもある。

文教福祉



東小給食室の空調を導入

職員研修事業の成果について。他の自治体との交流や、人のつながりができる、有意義である。

特定小電力トランシーバーとは共通のチャンネルを合わせて、通話をするもの。

テレビラジオの広報事業はいつ行なうのか。

7月から3月までである。

ふるさと納税の一環として自治体が行なうもので、きやべつ畠のひまり祭りや、灯籠祭りに活用する。

クラウドファンディングとは。

ふるさと納税のアドバイザーは更なる推進のためのもの。



本部の水槽付ポンプ車

費用弁償をすべきではないか、との発言があり、協議した結果、委員会として、このことへの支援を要望することになり、対応をお願いした。



水除地区・下橋補修調査

して、いたが、国の内示額が七千四百二十九万円の55%の四千八十五万九千円であつたため、当初予算から内示額を差し引いた分が、今回の五千四百二十九万一千円の減額になつた。

【問】都市計画費補助金の公園事業費補助金の使用目的は。

【答】高鍋総合運動公園の駐車場舗装。

【問】県補助金の河川費補助金で、自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業補助金で場所はどのあたりか。

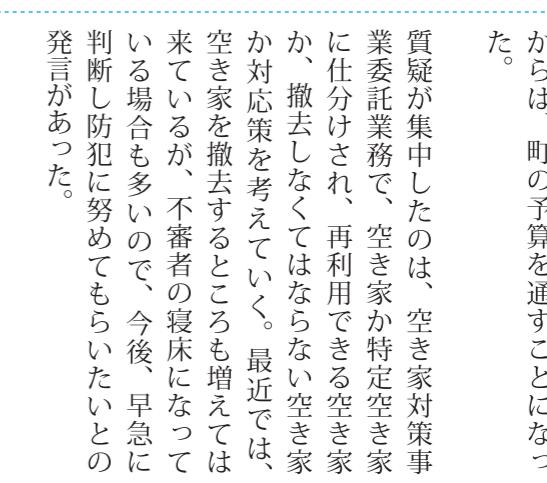
【答】松本地区。

【問】空き家対策計画策定業務委託は、今後どのような業務を行うのか。

【答】昨年までは、基礎調査も終わっているので、基礎調査を利用し、空き家か、特定空き家かに分け、再利用できる空き家が、撤去しなくてはならない空き家か等の、対応策を考える業務を行う。

【問】空き家対策計画策定業務委託になつて、いるが、どの様な業者を使用するのか。

【答】空き家対策に対する専門知識を有したコンサルタントを指名競争入札で選ぶ。



高鍋議会だより

産業建設

商工会議所との今後の連携について 町政と活動を反映させていきたい

町長 駆除の対応策としては、駆除剤を購入の非常助成を行い、県関係各機関、住民と連携して環境整備に取り組む。

地域再生への提言について、町長の考えは。

議所が行っている事業の中には、町全体の活性化につながるものも多数あります。今後も商工会議所との連携は、必要と考えて いる。



後藤正弘議員

審議会等を立ち上げ街路樹にかわる町の基本的な方針の策定を行い、住民に理解を得られ形をつくつていただきたい。

で成長するという職業観を持つた人財を育成するため、職員研修等を積極的に取り入れ価値観教育を努めたい。

他に文教のまちの再生・教育支援について質問し

駆除効果により発生が激減している地域もみられる。しかし、大変強い繁殖力を持つことから、今後も継続して調査、駆除、環境整備を進める。



高鍋商工会議所

豊かで美しいまちづくりとは

歴史と文教の城下町を目指すこと

あおきよしあき議員

青木善明議員

いのちの木を望んでいたのか行政はどういう並木にしようと思っていたのかその辺が非常にちぐはぐであつたと思う。

さくら通りの桜並木は愛称名とは程遠いが。

さくら通りと名前のついたこの通りも桜の花が咲いていなかつたり枯れている木もあつて非常に通りの名前にそぐわない状況でそのままにしてあるのも何をやつてているのだと思われる。

街路樹についていろいろ質問したが、町長は舞鶴公園等々現場を見て様々なイメージを持つていてると思われる。その考えは、舞鶴公園の桜についても早めの手当をする計画が必要と考える。全体の取り組み方としては検討委員会や

問 伊チヨウ並木について非常に寂しい状況で住民がどうなるが。

町長 下町を目指すことを掲げ、誰もが住みたいと思う社会環境が形成されることで、豊かで美しいまちづくりに繋がると考える。

問 「街路樹が泣いている」と多数の町民から意見が出ているが。

町長 歴史と文教の城下町を目指すこととを結び、誰もが住みたいと思う社会環境が形成されることで、豊かで美しいまちづくりに繋がると考える。

問 街路樹についていろいろ質問したが、町長は舞鶴公園等々現場を見て様々なイメージを持つていてると思われる。その考えは、舞鶴公園の桜についても早めの手当をする計画が必要と考える。全体の取り組み方としては検討委員会や

問	◇イベントについて イベント等の取り組み方の考え方
町長 常に時代の流れ、要望を検討しながら意義あるものとし多くの人が参加していくことが大事で、開催して終わりではなく問題点の検証を常に行っていくのがイベントと考える。 意見桜は日本人の心の風景、桜に命の息吹が蘇り満開に咲く舞鶴公園やさくら並木通りに人の心の集うぬくもりを取り戻してこそ花見の原点、喜びの元気が町民に伝わるのではないかと考えます。	

A black and white photograph of Kuroki Masatake, a man with glasses and a suit, looking slightly to the side.

町長	区画線の不明瞭な箇所が多数あることは確認している。優先順位をつけ順次整備を進めている。
問 町長	◇蚊口浜海浜公園の維持管理について 芝生上に車の駐車が多く見られ苦情が多数聞かれる。原因は車輌進入禁止の施錠管理が不十分なためと思われる。使用の遵守事項が記載された看板等の設置も必要と思われるが、今後の対応について伺う。 芝生内へ車輌が進入したりして いる事実は確認してお り、車止めの施錠等、必 要な対策を講じていると ころである。

備が必要である。今後の対応について伺う。

町長 道路が狭小で未舗装であることから、利用者に不便をかけている。今後は、保安林等の関係もあるが、関係機関とも協議を行い、利用しやすくなるよう検討する。

◇道路整備について

問 下屋敷の中川池2線の舗装及び法面、排水溝の整備について今後の計画を伺う。

町長 道路の傷みが非常に激しいため、測量設計に基づき来年度以降、整備に着手する予定となつてある。

交通安全対策について

児童、生徒の安全維持のために 優先的に取り組む

区画線の不明瞭な箇所が多数あることは確認している。優先順位をつけ順次整備を進めている。

備が必要である。今後の対応について伺う。

町長 道路が狭小で未舗装であることから、利用者に不便をかけている。今後は、保安林等の関係もあるが、関係機関とも協議を行い、利用しやすくなるよう検討する。

